

## 第4回 軽井沢オープンスクール（仮称）設置準備会議まとめ

日時	令和7年（2025）9月22日（月）午後3時30分から午後5時00分まで													
会場	軽井沢町中央公民館 講義室													
出席 (敬称略) ◎座長 ○副座長)	◎荒井 英治郎 ○三和 秀平 木村 泰子 西郷 孝彦 飯澤 幸世 今村 久美 西野 博之 岡田 敏之 一色 保典 唐沢 浩一（代理）臼田 瑞希（代理） 上原 浩子 山崎 伸一 久保 貴史 諸星 ひとみ 岩崎 ひとみ													
欠席(敬称略)	本田 秀夫 福本 理恵		本城 慎之介		傍聴者	35人								
事務局	宮本 隆 教育長 内堀 繁利 教育推進アドバイザー 岩井 和成 課長 金井 章宏 課長補佐 金井 拓也 係長 学校教育係 職員 堀本 淳子 軽井沢高校・教育魅力化推進係 職員 根津 彩香 桐野 耕介													
会議事項	(1) 第3回軽井沢オープンスクール（仮称）設置準備会議のまとめ (2) 「私たちの学校」をつくるアンケートについて（保護者対象） (3) 「私たちの学校」をつくるワークショップについて (4) 設置場所について (5) スクールコンセプトについて (6) その他													
当日資料	次第、設置準備会議委員名簿、第3回設置準備会議まとめ、 「私たちの学校」をつくるアンケートについて（保護者対象）、 「私たちの学校」をつくるアンケート アンケート結果、 「私たちの学校」をつくるアンケート アンケートのまとめ、 「私たちの学校」をつくるワークショップについて、ワークショップ結果報告、 軽井沢オープンスクール（仮称）設置場所について、候補地および軽井沢中学校位置図、 軽井沢オープンスクール（仮称）スクールコンセプト（イメージ）、 軽井沢オープンスクール（仮称）スクールコンセプト（イメージ）に関する意見・質問と事務局対応													
主な内容（意見、質問等）														
会議次第について														
1. 開会														
2. 教育長挨拶														
3. 座長挨拶														
4. 議題														
(1) 第3回軽井沢オープンスクール（仮称）設置準備会議のまとめ 【意見・質問等】なし														
(2) 「私たちの学校」をつくるアンケートについて 【意見】・アンケートの意見に、既存校への希望も書かれている。 ・ぜひ、アンケートを取るだけではなく、意見に対する返信や、改善等の方針を検討いただきたい。 ・既存校を改善していくにあたり、先生方が前向きに改善へ取り組める雰囲気作りも大切にしてほしい。														
【質問】・今回のアンケート結果は、オープンスクール（仮称）のコンセプトへ反映させるだけでなく、既存校も改善していくということか。														
(3) 「私たちの学校」をつくるワークショップについて 【意見】・オンライン等を活用した意見聴取の場は準備している。計画があれば活用いただける。 ・オンライン等で意見を聞くのであれば、町内に限らず聞くほうが良い。 ・不登校親の会の協力等も得つつ、町内外の意見を聞いてもいいのではないか。 ・クラス名が「松」「竹」なのは日本だから許されている。ポリティカル・コレクトネスが必要ではないか。 ・クラス名等についても、子どもに意見を聞くのがいいのではないか。 ・現状、誰ともつながりを持てていない児童生徒の人数を把握し、繋がれていない人と繋がりをつくり、取りこぼさないようにできるかが重要。														

- 【質問】**・教育支援センターでのワークショップの参加者は中学生のみか。  
・オンラインを活用した意見聴取の計画はあるか。  
・民間団体等のフリースクールなどと連携した意見聴取は可能か。  
・家庭訪問での意見聴取等アトリーチは進んでいるか。  
・西部小学校のクラス名が「松」と「竹」なのに理由はあるのか。  
・実際にどのような意見が聞けたか。  
・教育支援センター登録者の保護者には声を聴いたのか。  
・軽井沢に不登校児童生徒は何人いるか。

(4) 設置場所について

- 【意見】**・プレイパークのような、思いつきり遊べる施設が必要なのではないか。  
・台所をつくるなど、食事をつくる活動が実施できる施設がいいのではないか。  
・将来を設計しやすい施設を選んでいただきたい。  
・軽井沢中学校が素敵な環境なので、同程度の環境を準備いただきたい。  
・どんな環境なら通いやすいか、子どもたちに聞くのが良いのではないか。  
・チャイムの存在や、高校の授業が聞こえてしまう環境にならないか懸念される。  
・音を出す活動が好きな子どももいるため、音を出すことができる環境を作りたがる。

- 【質問】**・募集定員は何人か。

- ・通常どおり高校が運営している中に間借りをして実施するのか。
- ・軽井沢高校に作るとして、北校舎を独占できるのか。
- ・北校舎はどの程度改修可能か。
- ・職員が生徒について語り合える場所は、職員室以外に設置できるか。
- ・候補地は、資料に記載の3か所だけか。増える余地はあるか。
- ・校庭で焚火をすることなどができる環境か。

(5) スクールコンセプトについて

- 【意見】**・近隣エリア等から移住して転入する方が増える可能性もあり、軽井沢町に今いる子どもの選択肢になるか不安。  
・オープンドアスクール（仮称）と教育支援センターが協力してサポートできる体制を整えるのがいいのではないか。  
・対象生徒の表記方法について、再度検討いただきたい。

- 【質問】**・このスクールコンセプトは、既存校をより良いものとしたうえで、そこに通えない子どもが通う最後の砦をつくるという認識でよいか。  
・軽井沢中学校の分校となると、現行の中学校の理念を引き継ぐことになるか。

(6) その他

- 【意見】**・現在、学びの多様化学校全国研究協議会をたちあげようとしている。  
次回会議の翌日に、この協議会に関わるフォーラムを開催する予定であるため、よろしければ参加いただきたい。

5. その他

- 事務局からの事務説明。  
・次回は10月30日、軽井沢高等学校にて開催となる。